公 式 記 録

(一社)兵庫県サッカー協会
兵庫県高体連サッカー部

令和8年度兵庫県高等学校サッカー選手権大会　決 勝 【 47 】

主審署名：堀　善仁

日 時	2026 年 11 月 14 日（土） 12 : 05 キックオフ			会 場	ノエビアスタジアム神戸		
天 候	晴れ	風	微風	ピッチ	(天然芝)・人工芝・クレー	状 態	良好
試合形式	80 分 ／ 延長 20 分 ／ PK戦 有						
運営責任者	笠原　弘樹	会場主任	石塚　俊一	記 録	芝切　淳 ／ 渡邉　悠	観 衆	7,688 人
主 審	堀　善仁	副審1	大槻　隼人	副審2	齋藤　奏	第4の審判員	中川　琢士

チーム名					チーム名	
三田学園高校	2	2	前半	1	3	AIE国際高校 kick off
		0	後半	2		
			延前			
選手番号 ○× 先	PK戦		延後		PK戦	選手番号 先 ○×
			PK戦			

交代 No.	交代 OUT時間	シュート 延後	シュート 延前	シュート 後半	シュート 前半	選手名	(学年)	番号	位置	位置	番号	選手名	(学年)	シュート 前半	シュート 後半	シュート 延前	シュート 延後	交代 OUT時間	交代 No.
	分					源　泰晴	3 年	(1)	GK	GK	1	飯野 龍太郎	3 年					分	
	分				1*	水田　遥友	3 年	2	DF	DF	19	甘中　夢羽	3 年					66 分	
	分					今井 優太朗	3 年	4	DF	DF	5	関谷　虎白	1 年	1				分	
	分					西川　弥宏	2 年	27	DF	DF	4	森下　鈴斗	3 年		1*			分	
	分					藤谷　樹空	1 年	7	DF	DF	3	丸池　渉夢	2 年					分	
	分				2*	天野　嘉人	2 年	10	MF	MF	14	柳原　康祐	3 年		1			分	
	分				1	伊井　一志	3 年	12	MF	MF	6	横内　龍翔	3 年					分	
	53 分					中間　渓太	3 年	11	MF	MF	(7)	実井 美玖人	3 年	1				分	
	63 分				1	柿澤　佑磨	3 年	8	MF	FW	11	樋口　旺甫	1 年	1				20 分	
	63 分			1		高山　蓮生	3 年	6	MF	FW	10	西村　朋倭	3 年	1*	3*			分	
	53 分				1	佐藤　皓亮	1 年	15	FW	FW	9	山田　之道	3 年	1				分	
	分					畑本 悠之介	2 年	17	GK	GK	21	川島　悠翔	3 年					分	
	分					鈴木　隆晃	3 年	3	DF	GK	23	ドミニク　チネドゥ　リヴァイ	2 年					分	
	分					青山　智哉	3 年	5	DF	DF	2	ユスフ　ムルタラ　イブラヒム	3 年					分	19
	分					形山　太一	2 年	18	MF	DF	25	金澤　勇気	3 年					分	
	分					堀　太郎	3 年	19	MF	MF	8	平野　快	3 年					分	11
8	分					木下　響	2 年	21	MF	MF	12	木元 颯之輔	3 年					分	
15	分					恩地　陽大	2 年	9	FW	MF	15	横井　陽向	1 年					分	
6	分					吉田　瑛亮	1 年	14	FW	FW	13	山添　智己	1 年					分	
11	分					中山　大地	3 年	20	FW	FW	18	城本　奏人	3 年					分	

時間	警・退	No.	氏名	事由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	時間	警・退	No.	氏名	事由
分					7			1	6	シュート	5	5			10	64 分	警	19	甘中　夢羽	ラフ
分					8			3	5	ＧＫ	3	5			8	80 分	警	2	ユスフ　ムルタラ　イブラヒム	ラフ
分					0			0	0	ＣＫ	0	2			2	分				
分					13			6	7	直接ＦＫ	6	8			14	分				
分					1			0	1	間接ＦＫ	0	0			0	分				
分					1			0	1	ＰＫ	0	0			0	分				

［警告事由］ 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去　　［退場事由］ 不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警2

得点経過

時間	チーム	No.	得点者	スコア	［得点経過］ 略号例：ドリブル～・ゴロのパス→・浮き球∩・混戦×・ヘディングH・シュートS
8 分	AIE	10	西村	0 － 1	中央　7　∩　10　S
36 分	三田学園	10	天野	1 － 1	PK　10　S
39 分	三田学園	2	水田	2 － 1	左　27　ロングスロー　中央　2　HS
54 分	AIE	4	森下	2 － 2	中央　×　4　S
80+1 分	AIE	10	西村	2 － 3	中央　10　～　S
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	

戦評

戦評者　所属／名前　【 芦屋／上野　大樹 】　【 伊丹西／吉次　匠 】

両チーム1-4-4-2のフォーメーション、AIEのキックオフで試合開始。前半立ち上がりから互いに素早いカウンターを行いゴールを目指す。三田学園は27西川のロングスローと15佐藤の打点が高いヘディングからチャンスを伺う。対してAIEは9山田、10西村のキープカ、推進力を生かして攻撃を行う。前半早々の8分、中盤でボールを前向きに保持した7実井のパスから10西村が抜け出し、ダイレクトでゴールに流し込んだ。勢いに乗り追加点を目指すAIEだが、三田学園の決死のディフェンスによりゴールは割らせない。その後は互いにコートを立体的に使いながら攻防を行った。スコアが動かず前半終了かと思われた36分、三田学園はAIEの選手のハンドによりPKを獲得。このPKを10天野が決め、同点とした。さらに39分にはロングスローから2水田のヘディングで待望の逆転弾。三田学園がスコアを2-1として前半を終了した。前半と違って少し落ち着いた入りとなった後半だったが、AIEが54分に自陣からのフリーキックを獲得。そこからPA内で混戦に持ちこみ、4森下が太ももで押し込んでAIEが同点に追いついた。息を吹き返したAIEは14柳原のドリブルから得点を目指す。また、68分にデザインされたコーナーキックから14柳原がシュート。惜しくもポストに阻まれた。緊迫した展開の中、80＋1分にAIEは10西村が試合を決定付ける卓越した個人技を魅せ、スコアを2-3として、それが決勝点となりAIEが悲願の初優勝を飾った。

［備 考］